



Noritake

第 **134** 期
中間報告書

平成 26 年 4 月 1 日 ➡ 平成 26 年 9 月 30 日

株式会社
ノリタケ カンパニー リミテド
証券コード：5331



Noritake

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より当社をご支援いただきまして、心より厚くお礼申し上げます。

ここにノリタケグループの平成26年度第2四半期（平成26年4月1日から平成26年9月30日まで）の経営成績と今後の取り組みについてご報告申し上げます。

平成26年12月

代表取締役社長

い 倉 忠

当第2四半期の連結業績のご報告

当第2四半期は、政府の経済政策などにより景気はゆるやかな回復傾向にありましたが、4月からの消費税増税による反動減により足踏み状態になりました。一方、製造業の設備投資は、徐々にではありますが回復の兆しが見えてまいりました。また、海外においては、米国経済が年初に大寒波の影響を受けたものの回復傾向にありますが、欧州経済は依然として停滞が続いているうえロシア・ウクライナ情勢が緊迫化、さらに東南アジアではタイ国の政情混乱が経済成長の阻害要因になるなど、まだら模様となっています。

こうした経済情勢の下、新商品の開発、海外生産拠点の整備と海外市場の開拓に取り組んでまいりました。

この結果、当第2四半期の連結売上高は446億92百万円（前年同期比6.6%増加）、連結営業利益7億14百万円、連結四半期純利益は6億83百万円となりました。

中間配当につきましては、今後の業績見通しや財務状況を総合的に勘案した結果、前期同様1株当たり3円とすることといたしました。株主の皆様には、なにとぞご理解賜りますようお願い申し上げます。

なお、三好事業所への移転が完了した旧本社工場の建屋撤去工事に着手しました。工場跡地の活用については開発事業者とともに、ノリタケの森と一体になった潤いと賑わいのある街づくりを目指して計画の準備作業を進めております。

今後の展望と課題

当社は昨年を初年度とする第9次中期経営計画を策定し、推進中です。

- 1 価格競争力のある新技術・新商品を開発し、市場競争力を高めて売上拡大を図る
- 2 海外生産拠点の整備を進め、海外市場の開拓と採算性の向上を図る
- 3 効果的で効率的な経営体制及びインフラの整備を推進する

これらの基本戦略を迅速に推進することで、業績の向上を図ってまいります。

効果的で効率的な経営体制の整備につきましては、製造部門で進めてきた、ものづくり強化活動に、あらたに品質保証整備活動と業務品質向上活動を加え、製造から営

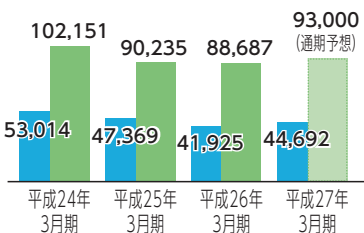
業・事務部門まで活動範囲を広げて経営管理体制の効率化と強化を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、こうした当社の取り組みについてご理解をいただき、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

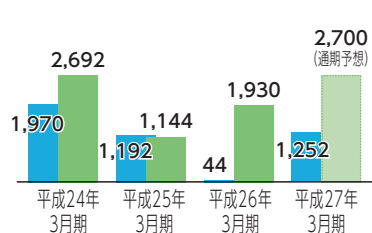
第134期(平成27年3月期)業績見通し

売上高	93,000 百万円
営業利益	1,700 百万円
経常利益	2,700 百万円
当期純利益	1,400 百万円

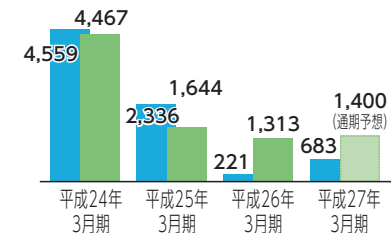
連結売上高 (単位: 百万円)



連結経常利益 (単位: 百万円)



連結当期純利益 (単位: 百万円)



事業別の概況(連結・当第2四半期)

工業機材事業



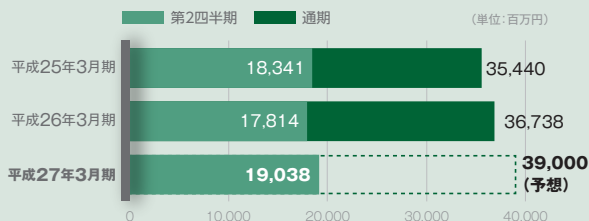
業績の概要

国内市場では、消費税増税の影響を受け自動車の生産が減少したものの、鉄鋼、ベアリングの生産は堅調であったため、売上は増加しました。海外市場では、タイ国において長期化している政治的混乱に伴い売上げを大きく落とした一方、北米では前年並みに推移し、中国では自動車、鉄鋼の生産が堅調を維持したことから、売上は増加しました。



超硬工具主加工用メタルホール
 “ドレスレスメタル”

その結果、工業機材事業の売上高は、190億38百万円(前年同期比6.9%増加)、営業利益は2億97百万円(前年同期比90.0%増加)となりました。



セラミック・マテリアル事業



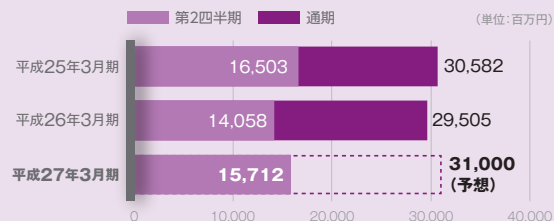
業績の概要

電子ペーストは、セラミック・コンデンサー用、太陽光発電用ともに海外向けが伸び悩んだものの、国内向けが好調であったため、売上は増加しました。セラミックス製品については、厚膜回路基板は主力の車載用の需要が堅調、石膏は中国向けが伸びました。セラミックコアも航空機用とガスタービン用が堅調に推移し、売上は増加しました。蛍光表示管は、国内は低迷したものの、米州及びアジア市場向けが好調であったため、売上は増加しました。共立マテリアルは、電子部材が国内外共に好調に推移し、売上は増加しました。



セラミック成型用石膏

その結果、セラミック・マテリアル事業の売上高は、157億12百万円(前年同期比11.8%増加)、営業利益は6億87百万円(前年同期比586.8%増加)となりました。



エンジニアリング事業



売上高構成比率

売上高

54億3百万円

前年同期比2.6% ↓

業績の概要

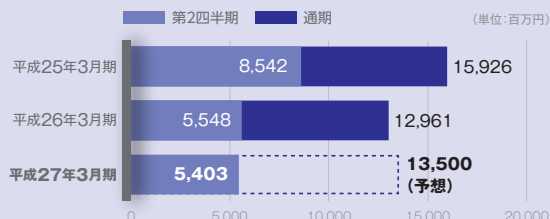
主力の乾燥炉及び焼成炉は、一部電子部品向けが堅調に推移したものの、スマートフォンなど多くの用途向けは設備投資先送りの影響を受け、全体の売上は微減となりました。



クリークフロー型クーラント濾過装置

濾過装置はベアリング業界向けが回復しましたが、混合攪拌装置は横ばいで推移しました。また、超硬丸鋸切断機は自動車部品向けに増加しましたが、その他の分野は低調で売上は減少しました。

その結果、エンジニアリング事業の売上高は、54億3百万円(前年同期比2.6%減少)、50百万円の営業損失となりました。



食器事業



売上高構成比率

売上高

45億37百万円

前年同期比0.7% ↑

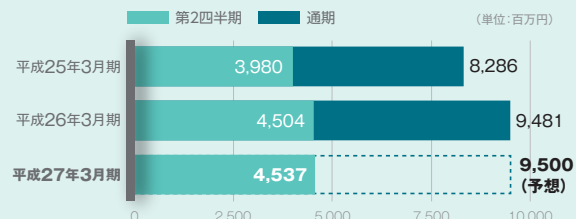
業績の概要

国内市場では、百貨店向け及びホテル・レストラン向けが消費税増税前の駆け込み需要の反動等により苦戦したことから、売上は減少しました。海外市場では、欧州においてウクライナ情勢による影響を受けたものの、米国市場が好調に推移し、またアジアの一部の国において一般消費者向けが堅調に推移したことから売上は増加しました。



辰砂花生“狛犬”

その結果、食器事業の売上高は、45億37百万円(前年同期比0.7%増加)、2億19百万円の営業損失となりました。



連結財務諸表

第2四半期連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科 目	第134期 〔第2四半期〕	第133期 〔前期〕
	平成26年9月30日現在	平成26年3月31日現在
資 産 の 部		
流 動 資 産	50,635	50,507
固 定 資 産	70,793	68,266
有 形 固 定 資 産	38,418	37,270
無 形 固 定 資 産	852	379
投 資 そ の 他 の 資 産	31,522	30,616
資 産 合 計	121,428	118,774
負 債 の 部		
流 動 負 債	24,185	28,292
固 定 負 債	25,622	21,265
負 債 合 計	49,808	49,557
純 資 産 の 部		
株 主 資 本	65,274	64,795
資 本 金	15,632	15,632
資 本 剰 余 金	18,832	18,832
利 益 剰 余 金	34,790	34,309
自 己 株 式	△3,981	△3,979
そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額	5,236	3,807
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	10,058	8,758
為 替 換 算 調 整 勘 定	△3,011	△2,979
退 職 給 付 に 係 る 調 整 累 計 額	△1,810	△1,972
少 数 株 主 持 分	1,109	613
純 資 産 合 計	71,620	69,216
負 債 純 資 産 合 計	121,428	118,774

第2四半期連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科 目	第134期 〔第2四半期〕	第133期 〔第2四半期〕
	平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
売 上 高	44,692	41,925
売 上 原 価	32,867	31,709
売 上 総 利 益	11,824	10,216
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	11,110	10,696
営 業 利 益 又 は 営 業 損 失 (△)	714	△480
営 業 外 収 益	689	677
営 業 外 費 用	151	152
経 常 利 益	1,252	44
特 別 利 益	2	769
特 別 損 失	63	64
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	1,191	749
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	494	446
法 人 税 等 調 整 額	34	110
少 数 株 主 損 失 (△)	△21	△29
四 半 期 純 利 益	683	221

連結貸借対照表のポイント

当第2四半期における総資産は、受取手形及び売掛金が減少したものの、有形固定資産が増加したことに加え、保有株式の株価上昇に伴い投資有価証券の時価総額が増加したことから、26億54百万円増加しました。

連結損益計算書のポイント

当第2四半期における特別損失の内、主なものは固定資産処分損59百万円です。

第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位：百万円)

科目	第134期 〔第2四半期〕 平成26年4月1日から 平成26年9月30日まで	第133期 〔第2四半期〕 平成25年4月1日から 平成25年9月30日まで
	営業活動による キャッシュ・フロー	2,350
投資活動による キャッシュ・フロー	△2,212	△3,615
財務活動による キャッシュ・フロー	327	△607
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△89	259
現金及び現金同等物の 増減額	376	△2,076
現金及び現金同等物の 期首残高	8,671	8,778
新規連結に伴う現金及 び現金同等物の増加額	105	456
現金及び現金同等物の 四半期末残高	9,153	7,158

連結キャッシュ・フローのポイント

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が増加したことなどにより4億62百万円増加し、23億50百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形及び無形固定資産を取得したことなどにより、22億12百万円の支出となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の四半期末残高は19億94百万円増加し、91億53百万円となりました。

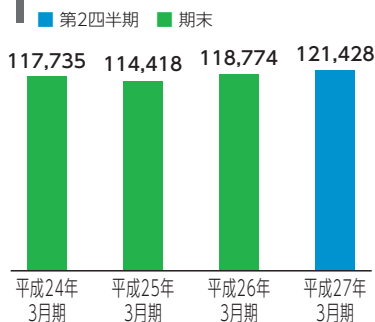
配当について(剰余金処分)

当第2四半期は、中間配当を1株当たり3円とさせていただきます。

期末配当につきましても、1株当たり3円を想定しております。

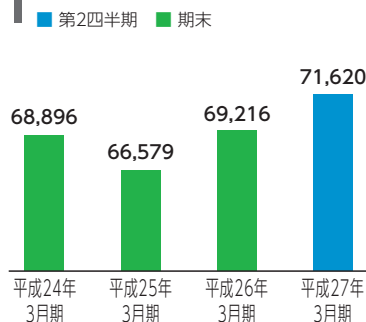
連結総資産

(単位：百万円)



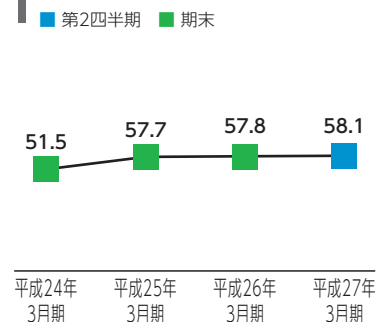
連結純資産

(単位：百万円)



連結自己資本比率

(単位：%)



(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

セラミックスの特性を活かすノリタケの開発

— 多孔質セラミックスの研究 —

ノリタケでは、セラミックス材料中の気孔(微小な空洞)を利用して新しい機能を持たせた「**多孔質セラミックス**」の研究・開発を行っています。現在、この気孔の有無や量、大きさ、形状を制御する方法を研究し、優れた性能を示すセラミックス材料を創り出すことに取り組んでいます。



活躍中の多孔質セラミックス

当社の製品群には、気孔の制御技術が活かされた製品があります。これらの製品は、今日、各産業でなくてはならない存在です。

研削砥石

自動車産業など、各産業で使用される研削砥石は多孔質でできています。気孔の大きさや量が加工能率に大きく影響します。ノリタケは、国内トップメーカーとして世界の産業を支えています。



触媒担体

石油化学製品の原料を製造する際の、触媒の基材として使用されています。気孔制御技術が化学反応の効率化に役立っています。



研究内容

多孔質セラミックスの開発

従来にない高い性能を持ったセラミックスの開発とその作り方を研究しています。

多孔質セラミックスの解析

気孔構造(空洞の量、大きさ、形状)の特性を評価する方法を研究しています。

機能性のシミュレーション

コンピューターを使って、気体の流れから材料の分子構造まで、様々な物質の動きと構造をシミュレーションで予測します。



成長産業への挑戦

多孔質の特徴を活かしてセラミックスを開発し、環境・エネルギー分野など成長産業への展開を進めています。例えば、フィルター。水素など特定の気体のみを取り出したり、排煙から有害物質を取り除くなど、可能性が広がっています。この技術をさらに進歩させ、商品化を目指します。



セラミックスフィルター
(多孔質基材)

「セラミック炉芯管ロータリーキルン」を発売

リチウムイオン電池の高純度化に対応

スマートフォンやノートパソコンから電気自動車まで幅広く使用され、今後も需要が増加するリチウムイオン電池。その性能を向上させるには、金属など不純物の材料への混入を防ぐ必要があります。本製品は、金属不純物が混じらないように焼成炉内をセラミックスやカーボンで作ったロータリーキルンです。高純度を保った焼成は電子・半導体業界などでも求められており、ノリタケは幅広い産業での展開を目指しています。



次世代パワー半導体向け「金属セラミック基板」を開発

低炭素社会の実現へ向けて技術開発を推進

次世代パワー半導体の性能を最大限に活かす金属セラミック基板をNEDO(独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構)プロジェクトにおいて開発しました。

ノリタケのコア技術の深耕により開発したこの基板は、劣化しにくく、安定した品質を維持できるほか、低温の焼成で回路が形成できるのでコストや環境負荷の低減が見込まれます。今後、この技術を他の電子部品等にも応用し、製品化を進めてまいります。



「明治宮殿 千種之間 天井画下絵」陶額 発売

柴田是真作の色鮮やかな植物画を陶額に再現

幕末から明治にかけて活躍した絵師、漆工家である柴田是真(しばた ぜしん)が描いた「明治宮殿 千種之間 天井画下絵(明治20年制作)」を再現したポーンチャイナ製陶額を発売しました。

この下絵は、明治宮殿(戦災で焼失するまで使用された皇居の中心的施設)千種之間の、格子天井を飾っていた綴錦(つづれにしき)の原画にあたるものです。

今回発売した陶額は、下絵を所蔵する東京藝術大学の監修により、細部まで忠実に再現された逸品です。数量限定でノリタケ銀座店、ノリタケスクエア名古屋、ノリタケ栄店で販売しています。



会社概要／株式の状況

(平成26年9月30日現在)

会社概要

創 立	明治37年1月1日(合名会社)
設 立	大正6年7月20日
資 本 金	156億3,230万4,225円
本 社	名古屋市西区則武新町三丁目1番36号
従 業 員 数	1,990名(連結4,113名) (注)従業員数のうち、グループ会社への出向者は81名 であります。
連結対象会社	Noritake Co., Inc. 株式会社ノリタケコーテッドアプレーシブ 共立マテリアル株式会社 ノリタケ伊勢電子株式会社 Noritake Lanka Porcelain (Private) Limited (注)上記を含む連結対象子会社20社、持分法適用会社5社

役員一覧

取締役

代表取締役会長	種 村 均
代表取締役社長執行役員	小 倉 忠
代表取締役副社長執行役員	佐 分 孝 一
取締役専務執行役員	中 川 正 弘
取締役専務執行役員	小 倉 久 也
取締役常務執行役員	馬 淵 義 隆
取締役常務執行役員	加 藤 博
取締役常務執行役員	加 藤 幸 三
社 外 取 締 役	山 田 耕 作

執行役員

専務執行役員	平 野 喜 一
執行役員	青 木 哲 史
執行役員	伊 藤 健 二
執行役員	緒 方 誠 也
執行役員	小 川 浩 二
執行役員	佐 藤 康 治
執行役員	東 山 明

監査役

常勤監査役	三 津 川 康 之
常勤監査役	吉 田 潔
社外監査役	五 味 康 昌
社外監査役	篠 原 一 豊

株式の状況

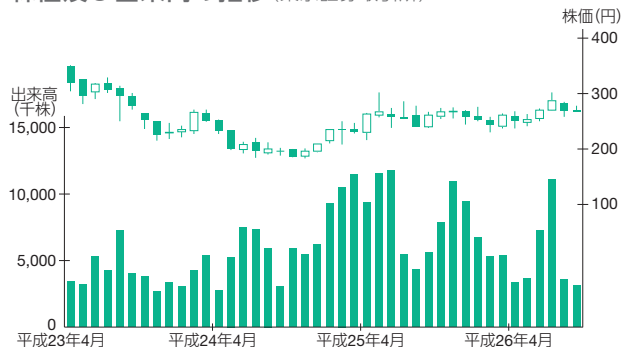
発行可能株式総数	397,500,000株
発行済株式の総数	158,428,497株 (含む自己株式 14,807,571株)
株 主 数	15,415名

大株主(上位10名)

株 主 名	持株数(千株)	持株比率(%)
明治安田生命保険相互会社	12,910	8.99
第一生命保険株式会社	10,414	7.25
株式会社三菱東京UFJ銀行	5,694	3.97
T O T O 株 式 会 社	5,208	3.63
日本生命保険相互会社	3,842	2.68
東京海上日動火災保険株式会社	3,646	2.54
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,541	2.47
ノリタケ取引先持株会	2,802	1.95
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,653	1.85
日本特殊陶業株式会社	2,100	1.46

(注)当社は、自己株式を14,807,571株保有しておりますが、上記大株主から除外しております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株価及び出来高の推移(東京証券取引所)





食器公式ウェブサイト & オンラインショップ リニューアル

<http://tableware.noritake.co.jp/>

2014年5月、食器公式ウェブサイト&オンラインショップをリニューアルしました。新サイトでは、画像を増やしてレイアウトを見やすくし、トップページでお薦めの情報をわかりやすく紹介しているほか、ノリタケの食器を使って食空間を提案する新コンテンツなどを公開しています。



株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 6月
 公告方法 電子公告により行います。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。電子公告の掲載ホームページアドレスは次のとおりです。
<http://www.noritake.co.jp/koukoku/>

定時株主総会の基準日 3月31日
 剰余金の配当基準日 期末配当 3月31日
 中間配当 9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部
 〒137-8081
 東京都江東区東砂七丁目10番11号
 電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

単元未満株式の買取・買増手数料 無料

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

Noritake Bone China Pattern No. T790

しろつめくさ

あぜみちなどに咲く清楚な“しろつめくさ”。
葉や茎の柔らかく清々しいグリーンに、
立体的な白盛りや輝く銀彩と金彩が上品なアクセント。
丁寧に素描した作品は、まるで煌めく宝石のよう。
野原で遊んだ幼い日の楽しい記憶。
懐かしい情景へと誘う爽やかで心癒されるデザインです。



Noritake